

会計(予算)

過去の演奏会から割り出した予算として 30万必要とする。
 内 10万は団費より
 残 20万を団員にて負担する
 したがって演奏会費用として 11月～^{H10年}2月(4ヶ月間)迄
 2000円 徴収いたしますので よろしく お願いいたします。
 なお、集金時は大変混雑いたしますので おつりのないよう 御協
 力下さい。

Ⅲ 新入団員紹介

ソプラノ 福地 智子 さんです。
 いま23才の初々しい 新人さんです

ともちゃんとか
 ともこちゃんて
 呼んで下さーい

Ⅳ コンサートのご案内

▷ 11月16日(日) 名古屋二期会「フレッシュコンサート No.16」
 ところ：ザ・コンサートホール 開演：2:00 PM
 入場料：2000円

石川ひとみ
 が伴奏します

▷ 11月22日(土) シューベルト・ミサ 連続演奏会 No.1
 西春コルキル江、ニュータウンエコー、瀬戸市民合唱団
 ところ：西春文化勤労会館大ホール 開演：6:30 PM
 入場料：1000円

▷ 11月24日(月) 越智章仁 はたちを記念して、
 ところ：佐屋町中央公民館 開演：2:00 PM
 入場料：2000円

▷ 12月20日(土) セント・ミカエル・7ワイアー オケ演奏会
 ところ：ザ・コンサートホール 開演：6:00 PM
 入場料：4000円 (当日4500円)

テニス同好会より

11月16日(日) 12:30～14:30 旭ヶ丘テニスコート 参加費 100円
 11月30日(日) 10:30～14:30 " ラケットのない方は予備が
 12月7日(日) 10:30～14:30 " あります

Ⅰ 練習日程

月 日	時 間	会 場	備 考
11月16日(日)	PM 7～9:30	春日井ハーモニー	地図別紙
23日(日)	"	旭ヶ丘公民館	
30日(日)	"	"	
12月6日(土)	"	"	
14日(日)	"	本地ヶ原公民館	
21日(日)	"	旭ヶ丘公民館	
^{H10年} 1月11日(日)	"	"	
15日(木)	"	"	特練
18日(日)	"	"	
24日(土)	"	本地ヶ原公民館	
2月1日(日)	"	未	
8日(日)	"	未	
11日(水)	PM 1:30～9:30	未	特練
14日(土)	7～9:30	未	
21日(土)	"	未	
22日(日)	旭混声、さざんか、ジョイントコンサート エンゼルホール		

Ⅱ "旭混声、"さざんか、ジョイントコンサート決定 いよいよ動き出す！

日 時：平成10年 2月 22日(日)

会 場：セトシム エンゼルホール

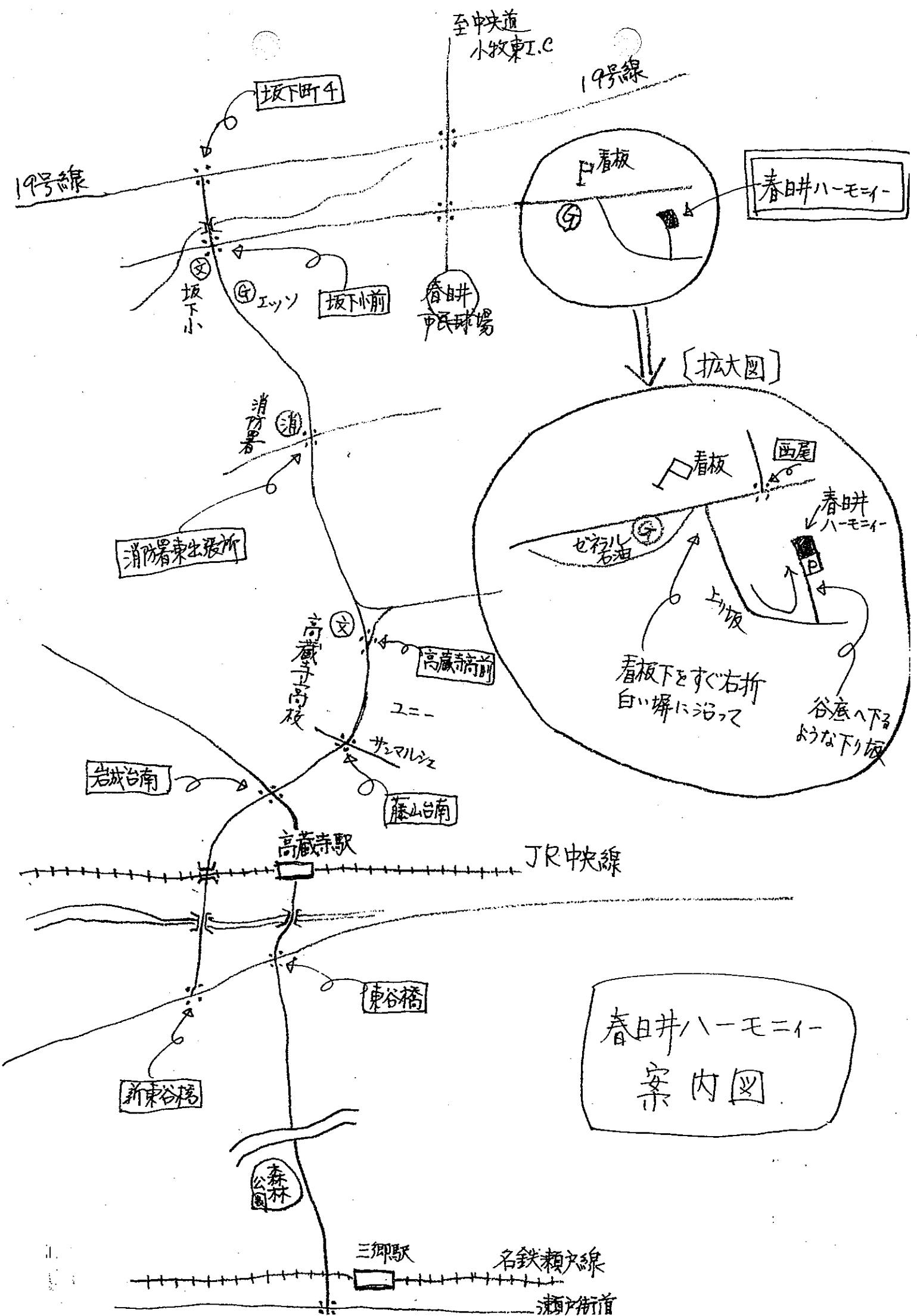
入場料：無 料

組 織

実行委員長 早澤 信昭

<チーフ>

- 企画、構成、練習スケジュールの編成担当：早澤 信昭
- プログラム、チラシ他担当：長谷川 紀夫
- 広報担当 OB、OGおよび関係団体へのPR：松本 恵美子
- 会場担当 当日の受付、駐車場、助人等のチーフ：合渡 弘正
- 会計担当 予算編成、収支管理：中畑ナズ子、大栗 麻子
- 衣裳担当 ステージなどの衣裳の決定：谷叶 賀子、小坂 光代、林 明子



1 開催の趣旨

松井先生がこの度ドイツへ留学することとなり、これに伴い当団をH 1 0 年3月末をもって退団されることとなったため、当団としての一つの区切りとして、また松井先生にご指導を得た間の練習の成果を発表するために開催を企画するものである。

なお、この背景にはかねてから当団においては10周年記念演奏会の開催が懸案となっており、それが指揮者の交代により延期されていたこと、今回の機会を逃せばいつまた開催ができるかわからないこと、女性陣の衣裳新調のお披露目の絶好の機会でもあること等の事情がある。

2 開催の規模および主体

本来なら旭混声合唱団の単独開催が望ましいとは思うものの、手持ちの曲数および許された時間等を考え合わせると到底困難であろう。

そのため、次善の策として当団が主体となった、他の合唱団とのジョイント開催案が現実的と考えられる。

3 ジョイントの相手

今回の開催が、我々の合唱団のためとはいえるものの、松井先生の関連の方がより強いため、どうせなら松井先生と縁のある合唱団との組み合わせが望ましいものと考えて、稲沢市のさざんか合唱団を候補としてあげた。

松井先生自身には異存がなかったため、さざんか合唱団に当たったところ、後述の開催時期との関係で10月9日に正式な回答が得られることとなった。これは丁度その頃稲沢市の文化祭があり出演する必要があるからである。

4 開催期日

松井先生のご都合 結婚式が来年2月7日に予定され、ドイツへの出発が3月末であるところから、その間となる。

石川先生のご都合 2, 3月では、3月1日および3月8日に仕事が入っており、それ以外はOK。

そうなると、2月15日か2月22日のいずれかで、かつ、さざんか合唱団の都合のよい方となる。

5 会場の候補

さざんか合唱団が遠方から来ることを考慮すれば、できるだけ交通の便の良いところが望ましい。そこで以下の会場を候補として考えた。

(1) エンゼルホール

(2) 旭文化ホール(あさひのホールでも可)

(3) 瀬戸市民会館(瀬戸市記念橋)

中畑夫人が当たったところ、今のところ両日とも空いていることが分かった。

6 運営の方法

また、さざんか合唱団は遠方であり、女性ばかりであるところから、運営の主体は旭混声合唱団とし、さざんか合唱団は当日のお手伝い程度にして客演としたらどうか。

7 演奏方式

また、旭の1ステージは平井康三郎作曲集などとするが、残る1ステージをどうするかについて、目下、松井、石川両先生と調整中である。できれば最後のステージとしてまとまりのある曲としたい、

8 準備および実施体制

その他の役割分担としては以下のものが考えられる。

- $$P + Q \rightarrow R$$

9 その他 議めくり →

予算は 30万 (10万は国費加算) 月1500円 4ヶ月 6000円

Q 500017

2回
予備 1月15日
1月末日